Press Release

国土交通省 北陸地方整備局
能登復興事務所
Noto reconstruction office

記者発表資料

令和7年6月11日
配布：石川県記者クラブ
扱い：配布後解禁

令和6年能登半島地震及び令和6年9月豪雨災害からの復旧状況と今後の見通し

～令和7年の本格的な出水期を前にした復旧状況～

能登復興事務所では、令和6年能登半島地震及び同年9月20日からの大雨により甚大な被害が発生した河川等において、国直轄及び権限代行により復旧工事を進めています。

本格的な出水期を前に、河川・砂防・地すべり・海岸事業の復旧状況及び今後の見通しをとりまとめましたので、お知らせします。

全ての箇所で応急対策工事を概ね完了しましたが、気象情報や自治体の出す情報などに注意して、早めに避難行動をとっていただくようお願いします。

引き続き、国土交通省の現場力を最大限発揮し、被災地の一日も早い復旧・復興に取り組んでまいります。

○国による災害復旧箇所（河川、砂防・地すべり・海岸）

○復旧状況及び今後の見通しとりまとめ資料の掲載場所

能登復興事務所HP：https://www.hrr.mlit.go.jp/notofukkou/index.html

※一例を次頁に掲載

↑事務所HP

【問い合わせ先】

国土交通省　北陸地方整備局　能登復興事務所
調査課長　江渕（えぶち）　直嗣（なおつぐ）
住所　石川県七尾市神明町ロ12番地2　電話番号　0767-58-3104

能登復興事務所の各種情報はこちらから！

復旧・復興の今を発信	若手職員による現場紹介	現場から見える奥能登の魅力
X	YouTube	Instagram

（例）

令和7年度出水期までの進捗状況　＜地すべり対策：仁江地区＞

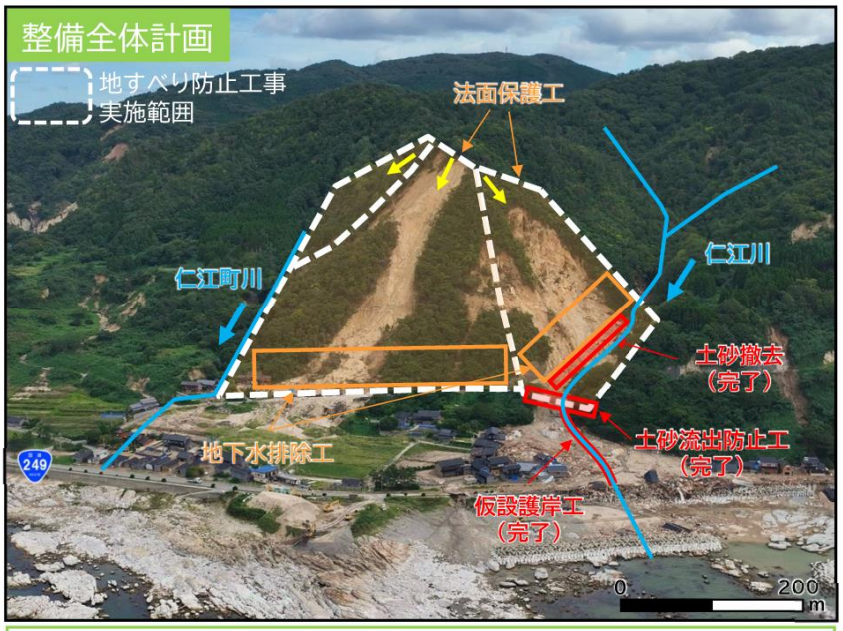
国土交通省

仁江地区では、地震で発生した地すべり及び大雨で発生した土砂流出に対し、応急的な対策として土砂流出防止工等の整備を実施。
引き続き、地すべりによる人家、国道249号等の被害防止のため、恒久的な対策としてアンカー工等の整備を予定。

【恒久対策の計画施設】
地下水排除工、法面保護工、アンカー工 等

仮設護岸工の施工状況

土砂流出防止工の整備状況



・抑制工：地すべりの原因となる地下水や地形を低減あるいは除去し、地すべりを緩和又は安定化する工法（例：地下水排除工、排土工 等）
・抑止工：構造物により地すべりを安定化する工法（例：アンカー工、杭工 等）

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
仁江地区	応急対策（土砂流出防止工 等）	恒久対策（地下水排除工、法面保護工 等）		恒久対策（アンカー工 等）		
		R7出水期前までに完了		抑制工が完了		抑止工が完了

※今後、現地状況等により、工事の範囲・内容・工程が変更になる場合があります。

令和7年度出水期までの進捗状況　＜地すべり対策：仁江地区＞

国土交通省